

## 請求書レビュールールを設定

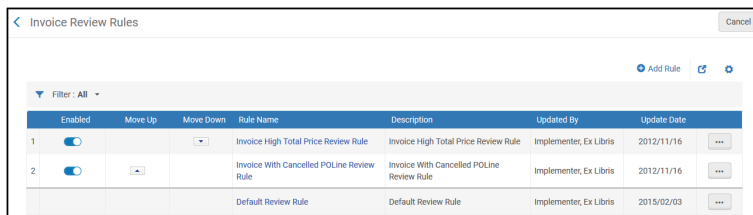
請求書レビュールールを設定するには、次の役職が必要です：

- 発注・受入オペレーター
- 統括システム管理者

請求書レビュールールは、請求書を手動でレビューするために送信するかどうかを決定します。[請求書をレビュー](#)を参照してください。ルールは、初期検証に合格したがアラートを生成した自動作成された請求書に適用されます。ルールは、機関内のすべての図書館に適用されます。

[購入と請求書ルールの設定](#)ビデオを視聴してください。

請求書レビュールールは、請求書レビュールールテーブル（[設定メニュー](#)→[受入](#)→[請求書](#)→[請求書レビュールール](#)）で設定します。ルールテーブルの詳細については、[ルールテーブル](#)を参照してください。



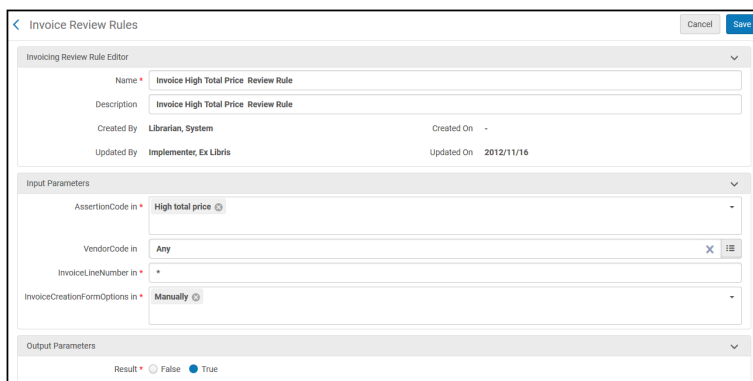
Enabled	Move Up	Move Down	Rule Name	Description	Updated By	Update Date	
<input checked="" type="checkbox"/>			Invoice High Total Price Review Rule	Invoice High Total Price Review Rule	Implementer, Ex Libris	2012/11/16	...
<input checked="" type="checkbox"/>	▲	▼	Invoice With Cancelled PO Line Review Rule	Invoice With Cancelled PO Line Review Rule	Implementer, Ex Libris	2012/11/16	...
			Default Review Rule	Default Review Rule	Implementer, Ex Libris	2015/02/03	...

### 請求書レビュールールページ

デフォルトのルールには、設定パラメータがなく、以下の通り**True**または**False**にしか設定することができません：

- **True** - レビュー用に送信します。
- **False** - レビュー用に送信せず、承認に進みます。これがデフォルトです。

請求書レビュールールページでルールを追加または編集します（アクションリスト列でルールを追加または編集を選択します）。



Invoice Review Rule Editor

Name: Invoice High Total Price Review Rule  
Description: Invoice High Total Price Review Rule  
Created By: Librarian, System  
Updated By: Implementer, Ex Libris  
Created On: -  
Updated On: 2012/11/16

Input Parameters

AssertionCode in: High total price  
VendorCode in: Any  
InvoiceLineNumber in: \*  
InvoiceCreationFormOptions in: Manually

Output Parameters

Result:  False  True

### 請求書レビュールール（追加/編集）ページ

基準（入力パラメータ）については、次のテーブルを参照してください。結果について、**True**は請求書がレビュー用に送信されることを示しています。**False**は、請求書がレビュー用に送信されず、承認用に送信されることを示しています。

パラメータ	説明
AssertionCode	<p>生成されたアラートのタイプ。可能性のある値：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>追加の請求明細行が同じ注文明細にリンクされています - 請求書には、同じ注文明細にリンクされている複数の請求明細が含まれています。</li> <li>注文書と異なる通貨です - 請求書の通貨が、リンクされた注文明細の通貨と異なります。</li> <li>予算が過剰に使用されています - 請求書明細は、過剰に使用された予算にリンクしています（予算は過剰に支出されることを許可しますが、アクションが追加されます）。</li> <li>総額が高い - 請求書の合計金額が、注文明細価格のしきい値構成テーブルより大きい（<a href="#">[設定メニュー] &gt; [取得] &gt; [注文書]</a>）。詳細については、「<a href="#">価格と金額のしきい値を管理する</a>」を参照してください。</li> <li>使用通貨の総額が高い - 請求書の合計金額は、現地通貨に換算した後、注文明細価格しきい値構成テーブルより大きい（<a href="#">[設定メニュー] &gt; [取得] &gt; [注文書]</a>）。このオプションを使用するには、ページ上部の注文明細の価格をシステムの現地通貨に変換するフィールドを設定します。詳細については、「<a href="#">価格と金額のしきい値を管理する</a>」を参照してください。</li> <li>請求書のベンダーアカウントがリンクされている注文明細の一部のベンダーアカウントと異なっています - 請求書のベンダーアカウントが、リンクされている注文明細のベンダーアカウントと異なっています。</li> <li>請求書にマイナスの割引が含まれています - 請求書の割引値がマイナスになっているため、請求書の価格が上がっています。</li> <li>請求書明細は査定された注文明細にリンクされています - 請求書明細は査定中の注文明細にリンクされています（トライアルの一部）。</li> <li>注文明細とは異なるベンダーを使用した請求書 - 請求書にリンクされているベンダーは、注文明細にリンクされているベンダーとは異なります。</li> <li>請求書はマネージャーに承認されませんでした - 請求書が「承認待ち」であり、請求書マネージャーがそれを拒否した場合。</li> <li>請求書が外部金融システムに拒否されました - 請求書が外部の金融システムに拒否されました。請求書は、情報が欠落していたり間違っている場合、拒否される場合があります。拒否された請求書は、レビュー用に送信されるので、図書館スタッフが対応します（<a href="#">請求書をレビュー</a>を参照）。</li> <li>キャンセルされた注文明細を含む請求書です - 請求書に、キャンセルされた注文明細にリンクされた請求明細が含まれています。</li> <li>同じ番号の請求書が存在します - 同じ番号の請求書が他に存在します。</li> <li>キャンセル後の請求書 - 使用されていません。</li> <li>明細がリンクされていません - 請求書に、注文明細にリンクされていない請求明細が含まれています。</li> <li>明細の準備ができていません - 請求書に、準備ができていないステータスの請求明細が含まれています。</li> <li>サブスクリプション注文の請求書明細に関する以前の請求書 - 請求書の内訳は、既に異なる請求書にリンク付けされている注文明細にリンクされています。</li> <li>一部の請求書明細の価格がリンクされた注文明細の価格と異なります - リンクされた注文明細と価格が異なる請求書明細があります。</li> <li>リンクされた一部の注文明細の支払方法が請求書と異なります - 請求書の支払方法が、リンクされた注文明細の支払方法と異なります。</li> <li>請求書が外部システムによって作成されたものであるため、確認する必要があります - 請求書が外部システムによって作成された場合に送信されるアラート。</li> <li>お支払い方法は選択したベンダーアカウントではサポートされていません - 請求書で選択した支払い方法が、ベンダーアカウントで選択した支払い方法と一致していません。</li> <li>差異の総額 - 請求書の総額が、計算された請求明細の合計金額と異なります。</li> <li>ベンダーが負担すべきVATが見つかりません - ベンダーが負担すべきVATが請求書内に見つかりませ</li> </ul>

	<p>ん。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ベンダーに<b>VAT</b>支払い責任はありませんが、<b>VAT</b>が存在しますーベンダーに<b>VAT</b>支払い責任はありませんが、請求書内に<b>VAT</b>金額が指定されています。</li> </ul>
VendorCode	ベンダー。
InvoiceLineNumber	請求明細番号。すべての請求明細番号を一致させるには、このフィールドにアスタリスク (*) を入力します。
InvoiceCreationFormOptions	<p>請求書を作成したプロセス。オプションは次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>EDiteur請求書メッセージ</li> <li>APIから</li> <li>発注書から</li> <li>ローダー</li> <li>手動（このオプションは無視してください。ここには表示されません）</li> <li>項目を特定しない</li> </ul>